

# 福井県感染症発生動向調査速報

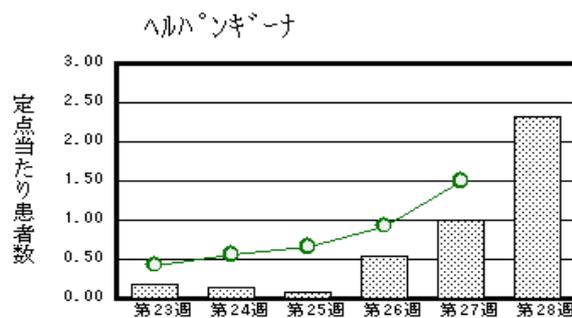
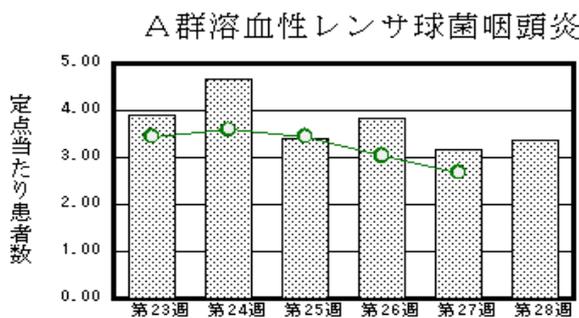
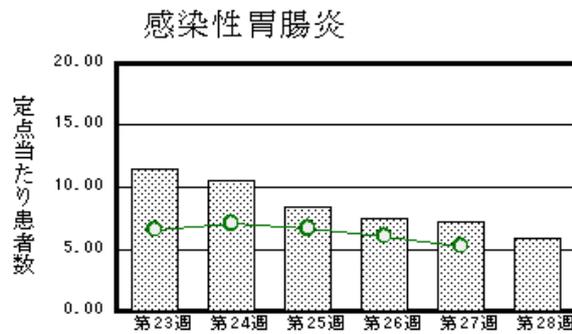
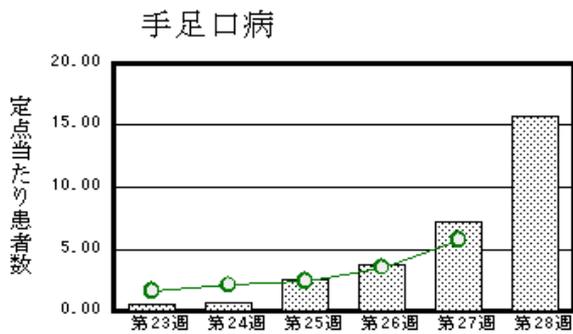
＜平成29年＞

＜週報＞ 第28週（平成29年 7月10日～7月16日）  
 ＜月報＞ 6月（平成29年 6月1日～6月30日）

発行日：平成29年7月20日  
 発行：福井県健康福祉部健康増進課  
 福井県衛生環境研究センター  
 kansen@erc.pref.fukui.jp

## ◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①手足口病347名(15.77名) ②感染性胃腸炎130名(5.91名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎74名(3.36名) ④ヘルパンギーナ51名(2.32名) ⑤突発性発しん7名(0.32名) ( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①手足口病(347名) ②感染性胃腸炎(130名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(74名) ④ヘルパンギーナ(51名) ⑤突発性発しん(7名)
- 【手足口病】報告数は347名です。定点当たり報告数は増加しました(7.18名→15.77名)。地域別にみると、福井地区25.00名、坂井地区16.33名、丹南地区16.20名、二州地区9.33名、奥越地区3.50名、若狭地区3.50名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は130名です。定点当たり報告数は減少しました(7.14名→5.91名)。地域別にみると、二州地区10.67名、福井地区9.14名、坂井地区5.33名、丹南地区3.40名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は74名です。定点当たり報告数は増加しました(3.18名→3.36名)。地域別にみると、奥越地区6.50名、二州地区4.33名、丹南地区4.00名、福井地区3.00名、坂井地区1.67名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は51名です。定点当たり報告数は増加しました(1.00名→2.32名)。地域別にみると、二州地区7.00名、福井地区2.43名、坂井地区2.00名、若狭地区1.50名、奥越地区1.00名、丹南地区0.40名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。  
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## ◆感染症週報全国版の要点

2017年第26週号(6月26日～7月2日)要点

発生動向総覧	<第26週>咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆海外感染症情報 髄膜炎菌敗血症-リベリア/中東呼吸器症候群コロナウイルス(MERS-CoV)の発生報告(更新13)/クリミア・コンゴ出血熱の発生-モーリタニア/E型肝炎の発生-ナイジェリア/コレラ流行の再興-イエメン(更新6)/コレラの発生状況-ソマリア(更新7)/新WHO事務局長の就任と方針演説/エボラ出血熱の終息宣言-コンゴ民主共和国 ◆その他 台風第3号及び梅雨前線による大雨等被害関連で注意すべき感染症(2017年7月7日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核1名の報告がありました。
- 3類感染症:腸管出血性大腸菌感染症1名の報告がありました(下表参照)。
- 4類感染症:レジオネラ症1名の報告がありました。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	女性 1名	
血清型	O157	
主な症状	腹痛、水様性下痢、血便	
感染原因・感染経路	調査中	
平成29年	福井県	有症者 8名、無症者 4名
	全国	767名(7月2日現在)
平成28年同時期届出累計	有症者 6名、無症者 3名、全国797名	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成29年 第28週 平成29年7月10日(月)～平成29年7月16日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(27週)
小児科 (22)	インフルエンザ (32)									902 0.18
	※1 RSウイルス 感染症	2 0.29						2 0.09	1 0.05	1179 0.37
	咽頭結膜熱	2 0.29		1 0.50	2 0.40			5 0.23	10 0.45	2925 0.93
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	21 3.00	5 1.67	13 6.50	20 4.00	13 4.33	2 1.00	74 3.36	70 3.18	8467 2.68
	感染性胃腸炎	64 9.14	16 5.33		17 3.40	32 10.67	1 0.50	130 5.91	157 7.14	16614 5.26
	水痘	2 0.29	1 0.33		1 0.20	1 0.33		5 0.23		1249 0.40
	手足口病	175 25.00	49 16.33	7 3.50	81 16.20	28 9.33	7 3.50	347 15.77	158 7.18	18151 5.74
	伝染性紅斑									373 0.12
	突発性発しん	2 0.29	1 0.33	1 0.50	1 0.20	2 0.67		7 0.32	14 0.64	1808 0.57
	百日咳					1 0.33		1 0.05	1 0.05	38 0.01
	ヘルパンギーナ	17 2.43	6 2.00	2 1.00	2 0.40	21 7.00	3 1.50	51 2.32	22 1.00	4754 1.50
流行性耳下腺炎	2 0.29			1 0.20	1 0.33		4 0.18	8 0.36	1654 0.52	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			15 0.02
	流行性角結膜炎									572 0.82
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		9 0.02
	無菌性髄膜炎									23 0.05
	マイコプラズマ肺炎									118 0.25
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								1 0.17	4 0.01
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)									32 0.07
インフルエンザ(入院患者数)									※3	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 \*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

※3は、2016/2017シーズンの全国の集計は第22週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成29年第28週 平成29年7月10日(月)～平成29年7月16日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	※1 RSウイルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウィ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	1			1	1	4				1		～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月				7		37		2		1		～11ヶ月								
1歳		1歳	1	3	4	34		176		5		17	1	1歳								
2歳		2歳			3	19		82				12		2歳								
3歳		3歳		2	9	16	1	26				9		3歳								
4歳		4歳			8	8		10				3		4歳								
5歳		5歳			18	3	1	8				6		5歳								
6歳		6歳			10	5	1	1					1	6歳								
7歳		7歳			8	4	1						1	7歳								
8歳		8歳			3	8						1		8歳								
9歳		9歳			2	5						1	1	9歳								
10～14歳		10～14歳			5	11		1			1			10～14歳								
15～19歳		15～19歳				1								15～19歳								
20～29歳		20歳以上			4	8		2						20～29歳								
30～39歳														30～39歳								
40～49歳														40～49歳								
50～59歳														50～59歳								
60～69歳														60～69歳			1					
70～79歳														70歳以上								
80歳以上																						
合 計		合 計	2	5	74	130	5	347		7	1	51	4	合 計			1					
前期計		前期計	1	10	70	157		158		14	1	22	8	前期計							1	
当期間/前期	***	当期間/前期	2	0.5	1.06	0.83	***	2.2	***	0.5	1	2.32	0.5	当期間/前期	***	***	***	***	***		***	***
増減数		増減数	1	-5	4	-27	5	189		-7		29	-4	増減数			1				-1	

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成29年6月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1	2		5		1	1		2	8	2				
坂井	1											0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1		1								1	1				
若狭	0											1				
合計	5	1	3		5		1	1		2	9	6	15	5		20
前期計	5	2	1		6				1	2	8	6	14	9		23
当期間/前期		0.5	3	***	0.83	***	***	***		1	1.13		1.07	0.56	***	0.87
増減数		-1	2		-1		1	1	-1		1		1	-4		-3

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	0.50	1.00		2.50		0.50	0.50		1.00	4.00	2				
坂井	1											0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1		1.00								1.00	1				
若狭	0											1				
合計	5	0.20	0.60		1.00		0.20	0.20		0.40	1.80	6	2.50	0.83		3.33
全国6月	985	1.07	1.14	0.37	0.49	0.30	0.19	0.53	0.13	2.27	1.95	475	2.92	0.33	0.03	3.28

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳																
1歳～4歳														1		1
5歳～9歳														2		2
10歳～14歳																
15歳～19歳			1								1					
20歳～24歳			2								2					
25歳～29歳							1				1					
30歳～34歳																
35歳～39歳								1		1			2			2
40歳～44歳		1			1					1	1					
45歳～49歳													1			1
50歳～54歳																
55歳～59歳					1						1					
60歳～64歳																
65歳～69歳					1						1		3	1		4
70歳以上					2						2		9	1		10
合計		1	3		5		1	1		2	9		15	5		20
前期計		2	1		6				1	2	8		14	9		23
当期間/前期		0.5	3	***	0.83	***	***	***		1	1.13		1.07	0.56	***	0.87
増減数		-1	2		-1		1	1	-1		1		1	-4		-3

\*\*\*は前期計が"0"のとき